

運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
サービス種別	看護小規模多機能型居宅介護		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	石濱 千秋	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

2. 開催日時・場所

日時	令和 6年 7月 12日13時30分 ~14時	場所	医師会館理事長室(オンラインと併用)
----	-------------------------	----	--------------------

3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
木下 均	地域住民の代表者	中川連合町内会 会長
石井 広美 (欠)	当該サービスに知見を有する者	中川地域ケアプラザ 所長
堀元 隆司 (欠)	当該サービスに知見を有する者	堀元歯科医院 院長
小林 雅子	当該サービスに知見を有する者	小林クリニック 副院長
栗栖 純穂	当該サービスに知見を有する者	センター北 ユア クリニック 院長
菅井 直樹	市の職員又は地域包括支援センターの職員	都筑区役所 高齢者支援課係長
深澤 立 (欠)	当該サービスに知見を有する者	都筑区医師会代表理事
石濱 千秋	事業所職員	管理者
宮島 佳代	事業所職員	統括管理者
青柳 かおる	事業所職員	副管理者
羽後 みゆき	事業所職員	介護主任
後藤 瑞佳	事業所職員	事務
加藤 萌子	事業所職員	事務

4. 活動状況報告

別紙(様式2~4)のとおり

(裏面あり)

5. 活動状況に関する評価・意見・要望

- ①インシデント(ご本人のレインコートの返却忘れ)について
⇒「(利用者)本人はしまうことができないのか？」
- ②事例報告について(看取りのために病院から自宅に退院してきた事例)
⇒質問ですが、看多機の登録はチャージが発生するのですか？登録しておくことはできない？
⇒他にも利用したい人沢山いるんじゃない？
- ③多職種連携オンライン(地域密着型サービス)について
⇒(地域密着型サービスについて)ケアマネもわからない状況なんですか？
- ④七夕演奏会について
⇒大勢来ていて、座れる椅子もないほどの大盛況だった。ナーシングでサービス受けてる人は少なかった印象です。ナーシングが、社会に受け入れられて地域に浸透している、皆さんから感謝されている証だよ、みんな頑張っているから。とても良かった。
- ⑤運営推進会議について
⇒忙しいだろうから推進会議も合理的に減らしてもらっても良いんじゃない、役所と相談してみたら？

6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

- ①インシデント(ご本人のレインコートの返却忘れ)について
⇒利用者自身では片付けることはできないため、持ってきたことをわかるように車いすに札をつけることにした。
- ②事例報告について(看取りのために病院から自宅に退院してきた事例)
⇒「登録のみ」という形はできない。
⇒コロナが流行ってから、病院の面会にまだ制限があるので、退院させて自宅で看取りたい家族は多いと思われる。これからもそのような方たちの支援を行っていきたい。
- ③多職種連携オンライン(地域密着型サービス)について
⇒システムが複雑で、理解が追いついていない状況です。通常の居宅サービスではないし、理解されていないということがわかりました。これからもっと、看多機サービスの理解が深まるように、普及活動を行っていきたい。
- ④七夕演奏会について
⇒麻痺があって動けないベッド上の利用者様が、Zoomでリアルタイムに見てくれ、足でリズムをとって楽しんでくれている様子をご家族が撮影してくれました。嬉しかったです。今後も続けて行きたい。
- ⑤運営推進会議について
⇒「おおよそ2か月に1回/おおよそ年6回」と決まっている。

7. 地域からの情報提供

特になし

8. その他特記事項

特になし

※ 会議は原則事業所内で行ってください。
やむを得ず他の場所で開催する場合、必要に応じて事業所内の見学を行ってください。

活動状況報告書(看護小規模多機能型居宅介護)

1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	石濱 千秋	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

2. 登録者の状況 令和6年 6月

登録者数(6月 30日現在)	女性 13名	男性 4名	計 17名					
要介護度	要支援1 0名	要支援2 0名	要介護1 0名	要介護2 4名	要介護3 0名	要介護4 1名	要介護5 10名	申請・区変中 2名

3. サービス提供回数(会議開催の前月分)

登録者(匿名)	通い	泊まり	訪問	備考(入所日、退所日など)
ア	8	0	16	3 (訪問看護)
イ	24	3	19	1
ウ	18	0	35	1
エ	2	0	4	1
オ	9	9	0	0
カ	10	4	12	27
キ	20	16	8	10
ク	13	9	4	5
ケ	0	0	4	6
コ	8	0	8	2
サ	10	2	16	6
シ	20	11	15	20
ス	24	22	9	72
セ	10	2	15	24
ソ	11	3	31	0
タ	8	0	36	4
チ	11	4	22	0
ツ				
テ				
ト				
ナ				
ニ				
ヌ				
ネ				
ノ				
ハ				
ヒ				
フ				
ヘ				
平均	12.12	5.00	14.94	平均要介護度 4.14

(裏面あり)

4. 運営方針

事業所の目標	1.看護・介護の連携強化及び同法人内事業所と一体的に協力体制の維持。 2.安心で安全な質の高いケアの提供を行うために、職員教育を充実させる 3.看多機について普及啓発の継続/地域住民との連携/街づくりへの参画
目標に向けた 具体的取組	1合同カンファレンスの継続、伝言ツールの利用継続等による情報共有 2-1)介護職員の医療的ケアの理解を深める(研修の実施) 2-2)終末期ケアの理解を深める(研修等の実施、外部研修参加等) 3主治医や地域包括支援センター等との連携の強化・情報発信、イベント開催

5. 活動報告

<p>【5月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生委員会・管理者会議(5/13) ・運営推進会議・運営会議・喀痰吸引会議・身体拘束/虐待報告検討会議・BCP策定会議・感染症対策委員会(5/23) ・アート活動「Kitpas×K-ART」(5/17) ・災害訓練(5/30) <p>【6月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多職種連携オンラインの集い(6/7) ・安全衛生委員会・管理者会議(6/10) ・アート活動「Kitpas×K-ART」(6/14) ・運営会議・喀痰吸引会議・身体拘束/虐待報告検討会議・感染症対策委員会(6/27) <p>毎週水曜日:ヘルパー/看護会議(内2回合同会議/カンファレンス) 毎週木曜日:一体化会議</p>
--

6. 事故・ヒヤリハット報告

内容	レインコートの返却忘れ レインコートを使おうとしたら自宅になく、NHに電話し探してもらったところスタッフが使用するレインコートの収納箱にしまってあったため、すぐに自宅に届けた。
改善策	ご自宅へ電話し、奥様へ謝罪する。 レインコートは、持参したことをわかるようカードを車椅子か荷物入れに付け、レインコートは玄関にあるハンガーラックに掛けるように徹底する。
内容	「車両後部座席下の樹脂製カバーの破損」 利用者を乗せた車いすを車から降車する際、車いすのフットレストが左側にある後部座席下の樹脂製カバーに引っ掛かりカバーの一部が破損し外れた。
改善策	車内は狭く、やや右寄りに車いすを寄せないと後部座席にフットレストがあたる可能性がある。特にティルトクライニングの場合はティルトの角度によって引っ掛かる場合があるため、乗降車の場合には前方に注意を払う必要がある。

7. 地域への情報提供

・事例報告

8. その他特記事項

特になし
